

学校要覧
2021



島根県立農林大学校

Shimane Prefectural College for Agriculture and Forestry



沿革

- ◆昭和 10年 三瓶農民道場設立、同じ年に島根県森林道場(旧吉田村杉戸)が開設、翌年県営化
- 昭和 20年 開拓増産修練農場 に改称
- 昭和 21年 三瓶修練農場 に改称
- 昭和 23年 三瓶農事指導所 に改称
- 昭和 24年 三瓶経営伝習農場 に改称
- ◆昭和 26年 三瓶経営伝習農場を廃止し、
農業経営研修所を農事試験場に併設
- ◆昭和 38年 農林総合研修所を出雲市に新設
附属施設
養蚕研修所
畜産研修所
林業研修所
- ◆昭和 54年 農林総合研修所を廃止し島根県立農業大学校新設
- ◆昭和 56年 大田市に移転
- ◆昭和 57年 農業大学校に養成部門、研修部門を置き新農業大学校となる
- ◆平成 18年 森林管理科飯南町(中山間地域研究センター内)へ移転
- ◆平成 24年 農林大学校に改称、有機農業専攻を新設、森林管理科を林業科に改称
- ◆令和 2年 養成部門に短期農業経営者養成科を新設
- ◆令和 2年 10月 養成部門に農業科短期養成コース、林業科早期養成コースを新設



教育の目的と基本方針

目的	次代の島根県の農林業をリードする農業者及び林業技術者の養成
基本方針	<ul style="list-style-type: none"> ● 高度な農林業技術と専門的知識を習得し、経営管理能力を養う。 ● 広い視野に立って農林業を考え、技術革新、経営改善に積極的に取り組み、新しい農林業を創造する能力を養う。 ● 先見性を持って流動的な社会情勢に対応するための分析力、判断力、行動力を養う。 ● 農林業生産及び農山村社会におけるリーダーとして必要な指導力、企画力、調整力を養う。
教育の特徴	<ul style="list-style-type: none"> ● 実習を重視した実践教育 午前講義、午後実習が日課の基本／毎日が必須授業／農業者、林業技術者になるための専門学習に特化 ● 学生主体のプロジェクト学習 講義で学習したことを実習を通じて実践的・総合的に学習／学生が各自のテーマを持ち、主体的に実習に取り組む

教育体系

本校には養成部門と研修部門の2部門があります。

養成部門

- ① 高校卒業程度の方を対象にした2年間の学習課程 【農業科・林業科】
- ② 社会人経験のある方等を対象にした1年間のカスタム型カリキュラム 【農業科 短期養成コース】
- ③ 社会人経験のある方等を対象にした1年間のカリキュラム 【林業科 早期養成コース】

研修部門

新規就農希望の方、農林業経営の改善を図りたい方などのための研修を実施

養成部門

- ・入学資格は高校卒業程度
- ・希望入寮制

※ 令和3年度から農業科に「自営就農コース（2年次）」を開設します。

科名	専攻	定員	修業場所	修業年限
農業科*	有機農業	45人	大田市波根町	2年
	野菜			
	果樹			
	肉用牛			
	短期養成コース			1年
林業科		20人	飯石郡飯南町上来島	2年
	早期養成コース			1年

農 業 科

有機農業専攻



自給肥料や育苗用土作り、機械除草、天敵やネット被覆による害虫防除技術等を用いて、水田では水稻と大豆の輪作、ハウスや露地畑では多品目野菜を栽培し販売します。また、自動換気や灌水、GPSトラクター等最先端のスマート農業機器により、省力化も図ります。さらに、県内の有機農業経営体への視察や短期研修を通じて、有機農業の実践的な栽培技術や販売、経営手法を学びます。

野菜専攻



メロン、トマト、きゅうり、いちごなどの栽培に取り組んでいます。野菜栽培の基礎をしっかりと学習しながら、学生自らが希望する品目を担当して生産計画を作成し、資器材の選定、播種、育苗から収穫・調製まで責任を持って管理に携わることで、一貫した栽培技術を身につけることができます。

果樹専攻



ハウス栽培のぶどうやすもも、露地栽培の西条柿を中心に、果樹の生産管理はもとより、苗木づくりや若木育成なども実践し、果樹経営に必要な技術・知識を習得します。特に、ぶどうでは本県育成のオリジナル品種「神紅」の試験栽培や美味しまね認証にも取り組むなど、これからの新しい農業経営スタイルを目指した、より実践的な考え方を磨きます。

肉用牛専攻



家畜飼養管理、家畜栄養飼料及び畜産経営などを学び、畜産に必要な幅広い知識を身に付けます。農場では繁殖・肥育一貫経営を軸に肉用牛の生産・管理技術を身に付け、大型農業機械による飼料作物の栽培・収穫・貯蔵技術を実践します。また、家畜人工授精師、削蹄師、家畜商や大型農業機械などの資格にも挑戦します。

短期養成コース



カリキュラム（農業科の基礎講義、県内外の第一線で活躍する講師を招いた特別講義、学校ほ場での農業実習、就農に必要な資格・免許の取得、就農予定地研修など）を自身の就農ビジョンに合わせてカスタマイズすることで、農業経営者に必要な知識・技術を短期間で習得することができます。入学前から自身の「就農ビジョン」を持てるようサポートするため、卒業後スムーズに就農できます。

林 業 科

早期養成コース



「森林を守り、育て、活かす」という視点に立って、森林の実践的な管理や高性能林業機械等を使用した木材の伐採・搬出、労働安全に関する資格などを実習主体のカリキュラムによって習得します。また、ICT機材の利用や企業経営についても学習し、森林の経営・管理、木材生産、事業体経営に向けた即戦力となる人材を養成します。（2年次に「森林技術コース」と「経営管理コース」のどちらかを選択）


森林・林業に関する基本的な知識や技術を習得するとともに、労働安全に関する各種の資格取得、実践を想定した実習や林業事業体でのインターンシップ等により、林業現場において即戦力となる人材を短期間で養成します。

農林大の一日

8:40~	8:50~10:20	10:30~12:00	12:00 ~13:00	13:20~14:50	15:10~16:40	~17:00
HR	午前は講義中心		課業準備	午後は実習中心		課業整理
	1限(90分)	2限(90分)	昼休み	3限(90分)	4限(90分)	
						
						

イベントカレンダー

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
入学式	春季スポーツ大会	就職セミナー 鳥取農大交歓会	就農ガイダンス	林業事業者合同説明会	農大祭	夏季スポーツ大会 オープンキャンパス	前期試験 先進農林業者等体験学習(2年)	校外学習2年 中国地区農大生の集い	農林大市場 秋季スポーツ大会	日本農業技術検定	冬季スポーツ大会 中国四国農業大学校プロジェクト発表会 卒業論文発表会	後期試験 全国農業大学校プロジェクト発表会	卒業式



学校行事

- 農大祭をはじめ、スポーツ交流会、鳥取農大との交歓会など、学生自治会が中心になって運営しています。
 - オープンキャンパス「緑の学園」を夏に開催しています。
- (各種行事は新型コロナウイルス感染拡大による緊急事態宣言等により中止の場合があります)



教育科目

農 業 科	共通科目	農業概論、作物概論、植物生理、土壌肥料、作物保護、農業気象、園芸施設、農業機械、農業機械演習、農業経営、マーケティング概論、マーケティング演習、農業政策、アグリビジネス、食の安全安心、農業組織論、野生鳥獣被害対策、環境保全と農業、農業簿記、農業簿記演習、情報処理、農業基礎実習、特別集中講義	
	専 攻 科 目	有機農業	有機農業、有機稲作、有機農業先進事例講義、専攻実習（有機農業・有機稲作）、地域農業実習、地域有機農業体験実習（先進農家での有機栽培体験）、先進農林業者等体験学習
		野菜	園芸各論（野菜）、専攻実習（野菜）、地域農業実習、先進農林業者等体験学習
		果樹	園芸各論（果樹）、専攻実習（ぶどう、柿、すもも、梨、いちじく等）、地域農業実習、先進地農林業者等体験学習
		肉用牛	家畜飼養管理、家畜繁殖、家畜栄養飼料、草地飼料、家畜解剖生理、家畜審査、家畜育種、家畜衛生、牛胚移植概論、畜産経営、専攻実習、地域農業実習、先進農林業者等体験学習
短期養成コース	農業科共通科目、専攻別講義、経営力入門、マーケティング・流通、ファイナンス・会計、マネジメント、農業基礎知識、経営革新（特別集中講義必修）実習 先進農家等視察、就農予定地研修ほか		
林 業 科	2年課程	林業入門、森林・林業概論、森林・林業施策、情報処理、森林経営、林業経営、経営実践、森林経営計画、提案型集約化施策、事業体経営、事業体管理、樹木、測樹、測量、森林情報、スマート林業、木材利用、森林資源活用、木材流通・販売、木造建築、林業機械・労働安全、林業機械、伐木技術、採材技術、森林路網、資格取得、育林技術、育苗技術、森林保護、専攻実習、先進農林業者等体験学習	
	1年課程（早期養成コース）	林業入門、森林・林業施策、森林経営、樹木、測樹、測量、森林情報、スマート林業、木材利用、林業機械・労働安全、伐木技術、採材技術、資格取得、育林技術、専攻実習、先進農林業者等体験学習	

資格・免許

在学中、次の免許または資格等が取れるように支援します。

● 農業科共通

- ◇大型特殊自動車免許 ◇フォークリフト運転技能講習 ◇ボイラー取扱技能者
- ◇車両系建設機械運転技能講習（整地・運搬・積込及び掘削用） ◇刈払機取扱作業安全衛生教育
- ◇毒物劇物取扱者（一般、農薬用品目） ◇危険物取扱者（乙種4類） ◇けん引免許（農耕車限定）
- ◇ガス溶接 ◇小型移動式クレーン運転技能講習 ◇日本農業技術検定 ◇狩猟免許（わな猟免許）



● 肉用牛専攻

- ◇家畜人工授精師 ◇家畜商 ◇削蹄師

● 林業科

- ◇大型特殊自動車免許 ◇車両系建設機械運転技能講習（整地・運搬・積込及び掘削用）
 - ◇林業架線作業主任者講習（修了後実務経験2年以上で免許申請が可能）
 - ◇伐木等業務特別教育 ◇刈払機取扱作業安全衛生教育 ◇伐木等機械の運転業務に係る特別教育
 - ◇走行集材機械の運転業務に係る特別教育 ◇簡易架線集材装置の運転又は架線集材機械の運転業務に係る特別教育
 - ◇機械集材装置運転業務特別教育 ◇林業種苗生産事業者講習 ◇玉掛け技能講習 ◇小型移動式クレーン運転技能講習
 - ◇フォークリフト運転技能講習※ ◇赤十字救急法基礎講習 ◇赤十字救急法救急員養成講習※ ◇狩猟免許（わな猟免許）
 - ◇森林情報士（2級）（卒業後申請可能）
- （※印：早期養成コースは対象外）

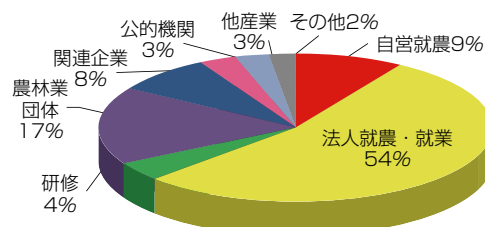


進路

卒業後の進路は、すぐに就農・就業（自営や農業法人、森林組合等に就職）する人、農協などの農業団体や農業資材販売など農業関連企業へ就職する人など多様ですが、それぞれの目標に向かって進みます。

本校では無料職業紹介事業を実施しており、個々の学生に応じた進路相談を行っています。

卒業生の進路状況（過去3年間：115名）



主な進路（R元、2年度実績）

- 自営就農：野菜、果樹
- 農業法人等：③三和農産、JAいずもアグリ開発㈱、吉賀町農業公社、(農)はね営農組合、㈱いづも農縁、TC浜田農場㈱、(農)のきの郷、㈱愛ランドファーム、⑤島根農場、㈱田原牧場、由志園アグリファーム㈱、㈱宮村農園、⑥グリーンサポート斐川、㈱米ライフ、⑦藤増、㈱松永牧場、⑧旭養鶏舎、⑨中山農場
- 農業団体：島根県農業協同組合（本店、出雲地区本部、石見銀山地区本部）、全国和牛登録協会島根県支部
- 森林組合等：島根県森林組合連合会、出雲地区森林組合、大田市森林組合、石央森林組合、㈱もちだ園芸、㈱きこり、㈱美都森林、島根合板㈱、㈱トビムシ、山口県中央森林組合、山興緑化㈱、伸共木材協同組合、須佐チップ工業(有)、㈱田部、㈱松浦造園、㈱トライウッド
- 関連産業：㈱ヤンマーアグリジャパン、JAいずも農機サービス、㈱アークス、㈱中セキ中四国

在校生からのメッセージ



お米の栽培方法を習うため、私は農林大学校に入学しました。従って、入学後に初めてお米の有機栽培を知りました。1年間の作業を通して、有機栽培の必要性をひしひしと感じています。卒業後の自営に向けて、さまざまなことを吸収したいと思っています。農業は楽しいですよ！

農業科有機農業専攻2年 青木杏沙

私はイチゴ農家になるという夢の実現のため、農林大学校に入学しました。野菜専攻では自分の担当ハウスがあり、そのハウスでは自由に栽培を行います。実習では、自分のやってみたいことや知りたいことを周りの友達や先生方がサポートしてくれます。失敗を恐れず、何事にもチャレンジする事のできる環境があるおかげで、充実した生活を送っています。

農業科野菜専攻2年 吉村宗馬



私は、ぶどう栽培を学ぶために果樹専攻に入りました。農業の知識がなくても先生や先輩方に教わりながら楽しく学ぶことができます。時に大変な作業もあるけれど、仲間と協力して充実した毎日を過ごしています。ぜひ一緒に学びましょう。

農業科果樹専攻 2年 大森菜月



私は、畜産について学びたくて、入学しました。本校では、子牛・繁殖牛・肥育牛の飼養管理を学べ、生き物のありがたさを感じることができます。かわいい牛たちと一緒に、皆さんも勉強してみませんか。

農業科肉用牛専攻2年 菅谷涼太



森林の中で実習に取り組むのは気持ちが良いです。木を伐って集めるのが、難しい場所もあるけど、上手く自分の思った方向に伐倒して効率よく集材できたときには爽快でした。クラスの仲間と相談して協力しながら実習をすることがとても楽しいです。また、林業で必要な資格がたくさん取れるところが魅力ですね。ぜひ興味のある方はきてみてください！

林業科2年 小野剛毅



卒業生からのメッセージ

私は今、出雲市内の森林組合で日々の仕事を行っております。農林大学校で学んだ林業機械や育林技術などの基礎的な知識や実習経験は、現場でもおおいに役立っています。農林大学校では同じ分野を志す人が集まることもあり、今でも連絡を取り合うような仲間がたくさんできました。充実した2年間を過ごしたいならぜひ農林大学校へ！

R2年度卒業生 鶴原颯志



研修部門

これから農業を始めようとする方への研修

研修名	内容	対象者	開催時期
特別集中講義	マーケティングや農業簿記、マネジメントスキルなど、農業経営者として必要な知識や技術を基礎から最新分野までテーマ毎に集中的に学ぶことができます。	新たに就農する方 地域おこし協力隊等の研修生の方	8月～翌3月

林業技術を高めたい方への研修

研修名	内容	対象者	開催時期
林業エンジニア研修 (林業架線作業主任者講習)	林業架線の設置や架線作業に従事するための基礎的な知識・技術を身に付けます。本講習は法令等に定められた講習要件を満たすもので、講習を修了し、かつ、2年以上の実務経験をもって所轄労働局長に申請することで「林業架線作業主任者免許」が取得できます。	認定事業者の従業員	6月(14日間)

寮紹介

清友寮(せいゆうりょう)



農林大学校敷地内にある男子寮です。部屋は一人一室です。

友波寮(ゆうなみりょう)



農林大学校敷地内にある女子寮です。部屋は一人一室です。

飯南寮(いいなんりょう)



中山間地域研究センター(農林大学校飯南校)から約3kmの地点にある学生寮です。部屋は一人一室です。

来島寮(きじまりょう)



中山間地域研究センター(農林大学校飯南校)の敷地内にある学生寮です。部屋は一人一室です。

(ミニキッチン付、バス・トイレ共用)

(ミニキッチン・バス・トイレ付)

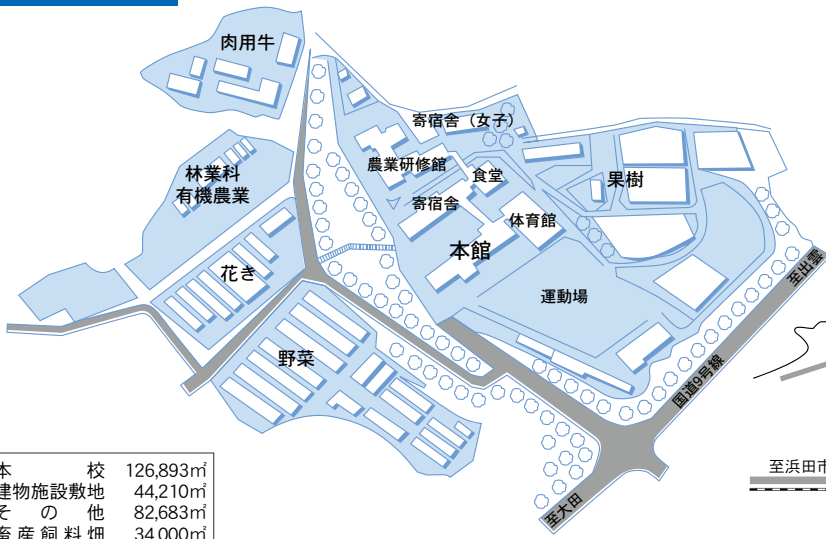
※清友寮・友波寮は有線・無線LAN、飯南寮は有線LAN、来島寮は無線LANによるインターネット接続が可能です。

農業科

林業科

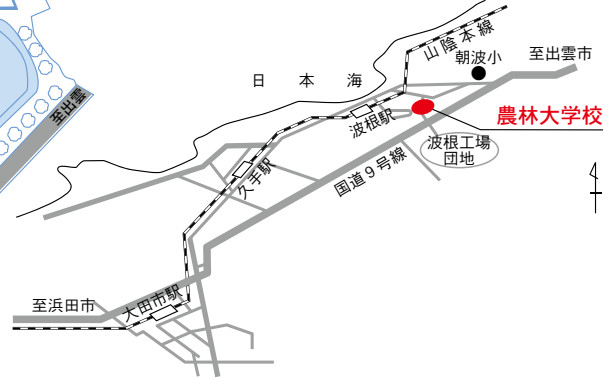
農林大学校 施設・設備 配置図

大田本校



案内図

- ・波根駅から徒歩約15分
- ・大田市駅から約6km



本 校	126,893㎡
建物施設敷地	44,210㎡
そ の 他	82,683㎡
畜産飼料畑	34,000㎡
演習林	35,599㎡

林業科 (飯南校)



※飯南校は島根県中山間地域研究センター施設の一部を使用しています。

島根県立農林大学校

ホームページやfacebookで学校の様子を随時掲載しています。
【新着情報】を
 チェックしてみてください。



(大田本校)

〒699-2211 島根県大田市波根町970-1
 TEL 0854-85-7011 FAX 0854-85-7113

(林業科)

〒690-3405 島根県飯石郡飯南町上来島1207
 TEL 0854-76-2100 FAX 0854-76-2103

E-mail nodai@pref.shimane.lg.jp

ホームページ <http://www.pref.shimane.lg.jp/norindaigakko/>
 facebook <https://www.facebook.com/shimane.norindaigakko/>